

# 産業戦略室

---

産業戦略室は「行政を含む対外的な情報発信・政策提言」「JIRA 全体戦略の企画・立案・発信」をミッションとして2010 年度に設置され、2020 年度で11 年目を迎える。

近年、画像医療システム産業は、医療 ICT の発展や医療機器プログラムの法定化、ヘルスソフトウェアへの広がりや AI、IoT、ビッグデータ等の技術革新が進み、スタートアップ、ベンチャー、異業種の新規参入や GAFAM 等の巨大企業の参入等業界を取り巻く環境は刻一刻と変化してきている。

産業戦略室は、このような外部環境変化に、画像医療システム産業としてどのように対応して行くかを常に考え、情報発信・政策提言、JIRA 全体戦略の企画・立案・発信を取り纏めて来た。

ここ数年は、ステークホルダーとの共有が重要なテーマもあり、医療機器センター、AMED、日本メディカル AI 学会との連携も強化してきた。

昨年は、JIRA 全体戦略の起源となる「JIRA 産業ビジョン 2025」を策定し、ITEM2019 で発表した。

産業戦略室設立当初の目的に向け、他団体との連携を蓄積し、対外的な情報発信・政策提言の実績を着実に積み上げ、それらを JIRA 全体戦略の企画・立案・発信へ結びつけていく。

今後3 年間には JIRA 画像医療システム産業ビジョン 2025、年度の JIRA 活動基本方針に基づき、さらにこの路線の強化を進めていく。

また、外部環境変化への対応を進めるにあたり、テーマの選択と集中、全体最適なりソース配分を考えながら進めていく。

## 1. 本会産業戦略の企画・立案・発信

- (1) 政策企画会議主催・運営による本会産業戦略実行強化
- (2) 研究会、勉強会等を開催し、画像医療システム産業の方向性を提示
  - ◆ 第10、11 回 画像医療システム産業研究会（2020 年上期、下期）
- (3) 本会産業戦略のプレスリリース企画、推進
  - ◆ JIRA 会長 年頭記者会見(2021 年1 月)
- (4) JIRA 画像医療システム産業ビジョン 2025 の発信
  - ◆ JIRA 内部での共有促進
  - ◆ 外部への積極的な発信
- (5) 工業会活動の基盤強化の企画
  - ◆ JIRA 重点課題の推進
  - ◆ JIRA 基幹業務システムリプレースを支援

## 2. 年度活動基本方針の提案、各部門が作成する事業計画、事業活動報告の取り纏め

- (1) 2019 年度 JIRA 事業報告の取り纏め（2020 年4 月～6 月）
- (2) 2021 年度 JIRA 活動基本方針の提案、取り纏め（2020 年10 月～12 月）
- (3) 2021 年度 JIRA 事業計画の取り纏め（2021 年1 月～3 月）
- (4) 事業報告、活動基本方針、事業計画に関する社員総会資料作成（2021 年6 月）

## 3. 産業戦略に関する内外の情報収集・調査・根拠データ作成、発信

- (1) 関係省庁、医機連からの情報をホームページトピックスとして会員へ発信
- (2) 行政施策関連の情報収集と産業戦略室のホームページへ掲載し会員へ発信
- (3) 産業戦略に関する内外の情報収集・調査と DataBook での発信
  - ◆ DataBook2020 発行（2020 年4 月）
  - ◆ DataBook2021 企画・執筆・編集（2020 年12 月～2021 年3 月）
- (4) JIRA 市場統計新システムの稼働支援

#### 4. 産業戦略に関する行政機関、関係機関等との交渉・調整等の活動

##### (1) 内閣官房、厚生労働省、経済産業省等、省庁との対話会等への提言作成支援

- ◆ 次世代型保険医療システム構築への提言
- ◆ 人工知能等を用いた医療情報の利活用
- ◆ AMED「医薬品等規制調和・評価研究事業」への参画

##### (2) 外部団体と連携した提言活動強化

- ◆ 日本メディカル AI 学会学術集会出展（2021年1月）
- ◆ 医機連、医療機器センター、AMED、日本メディカル AI 学会、JRS、JART、JSRT 等との連携